

## 新規会員紹介

会誌第72号（2024年2月発行）掲載以降に新たに入会された会員各社の皆様から、会社の業務概要やJAHISへの参加目的、活動する上でのJAHISに望むことなどについて、メッセージをいただきましたので、入会日順に掲載します。

### 株式会社エー・アンド・デイ（2024年1月4日入会）

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14

TEL：03-5391-6123（代表）

<https://www.aandd.co.jp/products/medical/>

第3設計開発本部 第2部 25課 菊池 隆広

株式会社エー・アンド・デイは「はかる」ことを通じ、産業と社会の発展に貢献しています。私たちが提供している計測・計量機器と医療・健康機器はさまざまな産業の現場で、そしてご家庭で幅広くお使いいただいています。

医療・健康分野におきましては、皆様ご承知のとおり少子高齢化の進行により医療リソース不足がますます深刻な状態になり、現場業務の効率化や遠隔医療のニーズが高まっています。その課題解決として、医療DXへの取組みが必要とされています。また、健康寿命延伸のための予防医療として、誰もがスマホで手軽に健康管理を行い、バイタルデータを患者と医療機関が共有することにより病気の予防と早期発見ができる世の中が理想とされています。

このたび、弊社はJAHIS2024年度事業計画、特に2030ビジョンで描くヘルスケアICTの実現に向けた推進策に賛同し、入会させていただくことになりました。JAHISおよび会員の皆様とさまざまな情報を共有させていただくことで、JAHIS2030ビジョン実現のために微力を尽くしたいと考えています。

#### 事業内容

電子計測器、産業用重量計、電子天びん、医療用電子機器、試験機 その他 電子応用機器の研究開発、製造、販売

## 株式会社 日本HP (2024年4月1日入会)

〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス21階

TEL : 0120-830-130 (法人様お問合せ先)

<https://www.hp.com/jp-ja/> (日本HP)

<https://jp.ext.hp.com/prod/workstations/> (ワークステーションページ)

<https://jp.ext.hp.com/prod/workstations/solutions/healthcare/> (ワークステーション医療ページ)

エンタープライズ営業統括 ソリューション営業本部 ワークステーション営業部 市場開発 小俣 裕二

HPは、1939年に米国カリフォルニア州のガレージで創業したヒューレット・パッカードカンパニーを祖とし、全世界170か国以上でパソコンおよびプリンター事業を展開しています。国内においてはパソコンやワークステーションの東京生産など、日本市場に根差した事業を推進しています。

高性能、高信頼性パソコンに位置づけられるHPのワークステーション製品は、全世界の医療ビジネスパートナー様のソリューションと共に、世界中の医療現場で数多くの採用実績を誇ります。国内においても画像診断、電子カルテ等様々な医療の現場で多数のご採用をいただいております。

今回、日本の医療DXや医療情報システムについて、関係者の皆様から教えていただきながら理解と協調関係を深めることによって、微力ながら医療業界に貢献できるようになりたいと思い、会員登録をさせていただきました。何卒よろしくお願い申し上げます。



## キンドリルジャパン株式会社 (2024年4月1日入会)

〒106-6143 東京都港区六本木6丁目10-1 六本木ヒルズ森タワー43階

<https://www.kyndryl.com/jp/ja>

公益・地域共創事業部 医療営業統括部長 堀本 明男

キンドリルジャパン株式会社は、2021年にIBMのITサービス事業部が独立した世界最大規模のマネージド・インフラストラクチャーサービスの会社です。世界中の大手のお客様のIT環境を設計・構築・運用してきた実績とその知見を日本のお客様にも還元し続けております。現在の医療業界で検討されている様々なデジタル変革を実現するためには、その構想や製品/テクノロジーを技術的に試行・

検討するだけでなく、現実に動くシステムとしてIT環境を設計・実装し、継続的なデータ活用で  
 ける運用、セキュリティを確実に担保する仕組みとして実現する必要があります。どのようなDX推進  
 活動においても、その多くは最終的に何らかのIT環境として実現、そして効率的に運用していく必要  
 がある点を再確認し、そのために必要な考慮点、取り組みに注力した提案活動をおこなっております。

**株式会社シーイーシー (2024年4月1日入会)**

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-6-1

TEL : 06-6396-3456

https://www.cec-ltd.co.jp/

エリア統括事業本部 西日本サービス事業部 事業部長 高井 英行

弊社は創業57年目を迎える独立系システムインテグレーターとして、お客様とともにその課題解決  
 に取り組みながら、事業領域、サービスを拡大し、日本のICT産業発展とともに成長してまいりました。  
 特に医療機器メーカー様や医療情報メーカー様向けに製品ソフトウェアのものづくりを中心にご支援  
 しております。

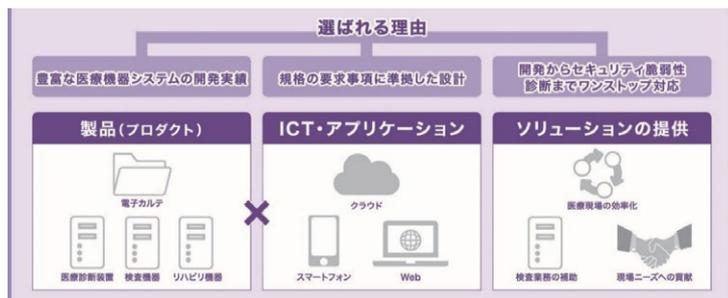
**【医療機器に対する弊社の強み】**

医療機器に求められる規格に準拠したソフトウェア設計・開発・テストが可能です。

医療機器や医療サービスには「IEC81001-5-1」や「3省2ガイドライン」への対応が求められておりますが、  
 弊社では規格で求められる要求事項を考慮し、製品ソフトウェアの仕様や設計に  
 落とし込んで開発を行います。またお客様でお持ちの標準作業手順書をベースに  
 市場提供済みの製品が規格に対応できているかを調査し、不足があれば設計書な  
 どのドキュメント改版やシステム開発を行うことで規格に対応した製品の提供を  
 ご支援しております。

**【医療情報サービスに対する弊社の強み】**

国が推進する医療DXのため、データ利活用するための基盤として、オンライン  
 資格認証/電子処方箋/マイナンバーポータルやデータ連携としてHL7FHIRの知見  
 を活かして、電子カルテ等の情報連携基



<b>箇条4: 一般要求事項</b>	各開発工程にサイバーセキュリティ関連のチェック項目を設計 ・システム構成(インフラ関連)のセキュリティ対策 ・二要素認証などのセキュリティ機能の検討 ・個人情報保護観点での検討
<b>箇条5: 開発プロセス</b>	・Webシステムの場合、WAFなどの設定の必要有無の検討 ・ウイルス対策ソフトの導入有無検討
<b>箇条7: リスクマネジメント</b>	・OSSを使用する場合は、脆弱性の確認・開発環境のセキュリティパッチの確認、モジュール作成環境の更新を検討 ・アプリ機能としてのセキュリティ検討(SQLインジェクション、XSS、通信の暗号化など) ・セキュリティ観点での監査証跡(ログなど)機能有無の検討
<b>箇条6: 保守プロセス</b>	継続開発を行っている中で、開発環境などで脆弱性情報を入手し、情報展開を実施 定期的にチェックを行う仕組みを構築
<b>箇条9: 問題解決</b>	・使用するOSSの脆弱性有無の確認 ・Microsoft Visual Studioなどの開発環境のセキュリティパッチの有無
<b>箇条8: 構成管理</b>	・通常のソフトウェア開発と同様にソフトウェアのバージョンと対応内容の管理を実施 ・複数ツールを検証し、適切なツールの選定 ・開発対象アプリのSBOM作成 ・SBOMを活用した、OSSの脆弱性有無のチェック

お客様	プロジェクト	開発内容	期間	セキュリティ対応
医療機器メーカー	点滴管理システム	点滴の量を管理・制御するWindows系のアプリケーション開発	2年	・IEC 81001-5-1に準拠したソフトウェア開発 ・IEC 62304に準拠した開発プロセス ・Winアプリ・機器ペネトレーションテスト
検査機器メーカー	臨床検査システム	臨床検査の指示や結果を病院〜センター間でつなぐクラウドWebシステム開発	6か月	・3省2ガイドラインに準拠したセキュリティ要件開発 ・IEC 62304に準拠した開発プロセス ・Webシステムの脆弱性診断
医療機器メーカー	シリンジ管理システム開発	薬剤の量を管理・制御するWindows系のアプリケーション開発	1年	・IEC 81001-5-1に準拠したソフトウェア開発 ・IEC 62304に準拠した開発プロセス ・Winアプリ・機器ペネトレーションテスト ・SBOM作成 ・OSS脆弱性検証
製造メーカー	リハビリ運動可視化システム開発	リハビリ運動の状況を可視化するクラウド・スマホアプリ開発	2年	・3省2ガイドラインに準拠したセキュリティ要件開発 ・IEC 62304に準拠した開発プロセス
医用電子機器メーカー	バイタルデータの管理システム	血圧や脈波などのヘルスケアデータを管理し、データの変化を通知するスマホアプリ開発	6か月	・3省2ガイドラインに準拠したセキュリティ要件開発 ・IEC 62304に準拠した開発プロセス ・SBOM作成 ・OSS脆弱性検証

盤等の設計・開発・テスト・脆弱性診断等をご支援差し上げております。

また、「医療DX令和ビジョン2030」の電子カルテ普及率100%に向けて動きのあるクラウド型電子カルテにおいても、マルチクラウド対応のシステム開発やオンプレミスからクラウドシフトへのマイグレーションサービス、リモートでのクラウド監視やセキュリティに特化した監視サービスなど多岐にわたる分野でご支援を行っております。

入会を機に最新の医療制度や業界動向などを素早くキャッチすることで、上流設計からの強化と標準化に向けた取り組みを行い、JAHISや医療業界の発展に寄与できればと考えております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

### 株式会社ヨシダデンタルシステム (2024年5月1日入会)

〒111-0056 東京都台東区小島2-6-11 ヨシダ小島ビル3階

TEL : 03-5821-1451

<https://www.yds-profit.com/>

営業部 部長 筒井 郁雄

株式会社ヨシダデンタルシステムは、歯科の総合商社、株式会社ヨシダのグループ会社で、主にシステムの開発を行っております。JAHISにはヨシダが入会しておりましたが、この度ヨシダがJAHISを退会し、変わって弊社が入会させていただき運びとなりました。

弊社は、歯科用カルテコンピュータ「profit」の開発を祖業とし、予約管理システムの「e-Apoシリーズ」や画像ビューアソフトの「action GATE」などを開発しております。

更に医院経営のサポートやDXに寄与できる商品「action GATE SYSTEM」もラインナップに加え、診療から経営のサポートまであらゆる場面でご利用頂けるシステムをワンストップでご提供しております。

JAHISから改定関連の情報や、医療DXに関わる情報をご共有いただき、今後もお客様が安心してお使い頂ける商品開発を継続して行く所存です。

また微力ながら貴会や業界発展のために尽力いたしますので、今後とも宜しくお願い致します。

### NECソリューションイノベータ株式会社 (2024年5月1日入会)

〒136-8627 東京都江東区新木場1-18-7 NECソリューションイノベータ本社ビル

TEL : 03-5534-2222 (代)

<https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/>

パブリック事業ライン 医療ソリューション事業部 理事兼事業部長 門田 充夫

当社パブリック事業ライン 医療ソリューション事業部では、北海道から沖縄まで各エリアに拠点を配し、NECグループの一員として全国約300の地域医療を支える中大規模医療機関に対して、電子カ

ルテ、医事会計システムを始めとしたHISから各種部門システムまでトータルな医療情報システムの開発、構築、運用サポートを行っています。

また、医療DXによる病院経営や医療業務の高度化、地域医療の連携による利便性向上を支援しています。更に、疾病予防や健康寿命延伸といった社会課題解決に向け、ヘルスケア領域の事業化も推進しています。



### ■医療ソリューション事業部ミッション

予防サービス・医療/健康情報へのアクセス・地域医療をつなぎ、途切れない医療を提供するためのITバリュープロバイダとして新しい医療バリューネットワークをITで支えます。お客様により高い価値を提供し続け、医療・ヘルスケア事業の継続的な発展を目指しています。

### ■組織機能（事業・サービス）

- ・電子カルテシステムなどの病院情報システムの構築・運用をサポート
- ・AIを活用した病院経営や診療支援の高度化、地域医療連携のIT化といった医療DXを推進
- ・AIを活用した疾患リスク予測によるヘルスケア領域も推進

今回、JAHISへの入会そして活動参加を通し、最新の医療業界動向を吸収し、知見を積ませて頂くことで、JAHISが掲げる医療情報システムの標準化等に取り組み、貢献していきたいと考えておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 株式会社アルメックス (2024年6月1日入会)

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア

TEL : 03-6820-1440

<https://www.almex.jp/>

マーケティングセールス本部 医事DX推進部 手島 哲也

株式会社アルメックスは、「テクノホスピタリティ (TECHNO-HOSPITALITY) を世界へ」を理念に掲げ、有形無形のソリューションを提供しています。

テクノホスピタリティは、最先端のテクノロジーと最善のおもてなしから生まれるホスピタリティの高度な掛け合わせにより、お客さまと、その先にいるエンドユーザーさまのニーズを満たすプロダクトやサービスを提供することを意味します。私たちの事業は、製品やサービスの企画から組織変革に至る全ての取り組みでテクノホスピタリティを根幹としています。

私たちは、病院、クリニックや薬局など医療機関に向けた自動精算機の開発と提供で、この分野において市場トップシェアを持ちます。また、現金から各種キャッシュレスにわたる精算業務を起点と

して受付や案内設備システムと、その業務に付帯する各種ソフトウェアの提供も事業領域とし、これらの連携によって業務の効率化と改善を可能とするトータルソリューションとしての価値を高めています。

医療分野では、類を見ない高齢化社会を背景として、患者さまの利用環境の向上と医療従事者さまの負担軽減に資するデジタル化やDXの推進が求められています。これらの課題の解決に貢献することも私たちの大きな役割です。私たちはすでに国内2,000の医療機関に自動精算のソリューションを提供していますが、今後は診察券のデジタル化や、マイナンバーカードでの受付にも対応する新たな製品を提案し、医療サービスのDX推進を支えて参ります。

私たちのソリューションは、人が担ってきた業務を機械に置き換えるだけでなく、人にしかできない「おもてなし」に携わる環境づくりを推進します。これはまさに私たちが目指すテクノホスピタリティの実践です。未来に向けたお客さまのサステナブルな成長を支えるために、私たちは常にお客さまとユーザーの視点に立ち、絶え間ない努力と挑戦を続けていきます。

入会を機にJAHISと医療業界の更なる発展に貢献して参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

